

# わかつばき

wakatsubaki

3  
2011  
MARCH  
MATSYUAMA

Main Contents

- 四国地区協議会 / 愛媛ブロック協議会 報告
- おせったいの心がもたらす「尊敬される四国」の創造
- 進取の精神で果敢に挑む「尊敬される愛媛」の創造
- 2月例会報告 「100%出席例会」
- 愛媛マラソン支援報告
- シニアクラブ便り 他



JCI

公益社団法人 日本青年会議所

# 四国地区協議会 愛媛ブロック協議会

## 報 告

### 四国地区協議会

四国地区協議会  
日本JC関係委員会 委員長 丸山 武

#### 各方面の運動・事業を幅広く支援

二月六日(日)、高松国際ホテルにて二〇一一年度公益社団法人日本青年会議所四国地区協議会が開催されました。松山JCメンバーの多くは松山市で愛媛マラソン支援に尽力しておりましたが、十数人のメンバーは高松の地に駆けつけてくれました。大変心強い応援、ありがとうございました。当日は役員会、会員会議所会議に続き、各委員会に分かれての委員会が開催されました。

日本JC関係委員会の役割は、日本JCが行う事業の連携推進運動・協働運動における各ブロック協議会への支援を図ること、そして災害支援活動の実施および地域連携による支援体制の強化を図ることです。

具体的には、国連基金と共同で開発した「マラリア撲滅運動」推進のため、各ブロック協議会と共にLOMを支援。四国地区で活動する各企業への参画推進も行うことで、国や地域からの信頼を深める機会につなげます。また、国民参加型による憲法タウンミーティング実施やOMOIYARIプログラム実施を支援。さらに、地域や企業、四国地区的各ブロック協議会並びに青年団体等と連携し、地域防災力や企業防災力を高め、地域からの信頼をより一層深める一助となるよう努めます。

年間を通じてJC運動がより昇華していくようになつかり運動しますので、今後ともご支援とご理解をいただけますよう、よろしくお願ひします。

### 愛媛ブロック協議会

愛媛ブロック協議会  
ブロック会員大会連絡会議 委員 西村 直樹

#### 「尊敬される愛媛」の創造に向けて

去る二月二十六日(土)、大和屋本店にて二〇一一年度公益社団法人日本青年会議所四国地区愛媛ブロック協議会役員会議、会員会議所会議、各委員会、そして全体会議が行われました。私たち松山JCからも、愛媛ブロック協議会に副会長として出向している帽子大輔君、日本JC関係委員会委員長として出向している谷本敦志君をはじめとする五十名近いメンバーが、道後の地に集いました。

二〇一一年度の愛媛ブロック協議会では、大洲JCから会長として出向している永井明君の掲げる“進取の精神で果敢に挑む「尊敬される愛媛」の創造”というスローガンのもと、各会議の中で真剣な議論を行いました。本年は、今治の地で行う愛媛ブロック会員大会を筆頭に、憲法タウンミーティング、えひめ子ども県議会、ミニフェスト型公開討論会の支援、JCI Nothing But Nets運動の支援、災害支援救援協定締結の維持管理、公益一般等法人格移行に伴う支援、スポーツ交流会など、多種多様な運動・事業を行います。それぞれの事業が単なるイベントに終わらず、運動として我々を含む県民全体に伝播してこそ、「尊敬される愛媛」が創造されると考え、愛媛ブロックへ「JAYCEE」として参画していきたいと心を新たにしました。

今後とも愛媛ブロックへの理解と協力をよろしくお願ひします。



# 理事長便り

Vol.2

第59代理事長 大野 剛嗣

## 地震被災地へのできる限りの支援を

三月十一日午後二時四十六分、東北地方太平洋沖地震が発生しました。被災された皆さまのご無事を心よりお祈り申し上げます。

現時点では被害の詳細等は分かっていないのですが、観測史上最悪の規模であるM9・0の大地震です。ニュース映像では、津波や火災など目を疑うような光景が流れています。福島第一原発の被害状況も深刻で、世界中の目が向けられています。

我々の友好JCでもある八戸でもひどい状況のようです。八戸の理事長からはご連絡をいただきなんとか無事なようですが、他のLOMのメンバーは安否の確認の取りようが

ない状況です。非常に心配です。

現時点では、民間人が現地で支援できることは限られているようですが、我々松山JCは、現役シニアを問わずできる限りの支援をさせていたいとっています。日本JCでも、災害ネットワークの立ち上げ等、隨時対応しています。

この今まで経験したことのない国難に立ち向かうために、日本中の青年があらゆる力を結集し、我々JCでしかできないことをやらなければなりません。

さて、二月十五日（火）に開催いたしました松山JC二月例会「一〇〇%例会」において、現役メンバー全員の皆さまにご出席をいただきました。松山JC運動全体の意識の高揚が叶つた例会だったと確信しております。お集まりいたいたメンバーや皆さま、本当にありがとうございました。

松山JC創立六十周年を来年度に控え、全国会員大会の招致も行っていく中、メンバーハーの意識を高揚する最も効果的な手段は、メンバー全員が一堂に会する例会であると考えていました。本来は出席義務のある例会も、近年は六〇%そぞそこの出席率となっています。そこで、賀詞交換会を除く最初の例会で、全員が集まる機会を創出し、本年度のスタートを確かなものにするために、一〇〇%例会を企



### 理事長活動報告

2月

2月1日(火) 第2回常任理事会

2日(水) 松山JCシニアクラブ全国大会誘致実行委員会

5日(土) 第49回愛媛マラソン開会式

6日(日) 四国地区協議会第1回地区協議会

8日(火) 第2回理事会

9日(水) 四国地区LOM廻り 高松JC 吉野川JC 美馬JC 阿波池田JC

10日(木) 第2回会員拡大実行委員会

15日(火) 2月例会

16日(水) じゃがいもクラブ

17日(木) 第44回南海放送賞 表彰式

18日(金) 愛媛ブロック協議会 第1エリア合同公式訪問例会

19日(土) 日本JC 第2回理事会 オブザーブ

21日(月) 四国地区LOM廻り 小豆島JC 德島JC

県都LOM理事長会議

22日(火) 松山JC 各会議・委員会 訪問

24日(木) 四国地区LOM廻り みとよJC 坂出JC 南国JC 安芸JC

25日(金) 四国地区LOM廻り 小松島JC 阿南JC 鳴門JC

26日(土) 愛媛ブロック協議会 第2回役員会議・会員会議所会議

愛媛ブロック協議会 第1回全体会議

27日(日) 日本JC 会頭座談会

28日(月) 第2回正副理事長会議



# 二月例会「100%例会」報告

とき／二月十五日(火)  
ところ／松山市総合ミニディセント

## 快挙達成を通して 多くを学ぶ

椿さんが終わると、伊予路に春が訪れました。二月十五日(火)に開催されました。二月例会「100%例会」にご出席をいただきましたメンバーの皆さま、心より御礼申し上げます。井原桂吾監事が講評されましたとおり、あれだけ多くのメンバーにご参加いただいた例会は経験したことありません。メンバーの皆さまのご協力、各委員長・議長のお声掛け、常任理事メンバーの結束無くしては達成されなかつたことだろうと思っています。中には県外出張にもかかわらず、お仕事の都合を付けていただいた方など、多くの方にスケジュールを変更いただきましたよう伺いました。例会に全メンバーが参加しようとすること自体が、非常に価値あるものであります。そして、今回の例会を通じて大変多くのことを学びました。一つ目は、数は力であることです。例会の後、各委員会・会議体にご挨拶に伺いました。

全国大会の説明や何か行事を考えたらどうか」という意見もありましたが、大野理事長はとにかく一〇〇%達成だけを目指し、今回の結果を導き出しました。我々メンバーも

たが、どの懇親会においても、いつもと違う雰囲気の中でとにかく勢いを感じました。まさに志を同じうするものが相集つてきました。私たちは、同じLOMのメンバーであっても会話する機会が偏りがちです。多くのメンバーに出会い、情報交換をしたり議論をすることが、何よりのメンバーの財産であります。

二つ目は、大野剛嗣理事長の前向きさであります。予定者の段階である昨年のうちから、大野理事長は常々「100%例会を達成したいと考えている」と言われておりました。しかも、「何か企画して100%を目指すのではなく、ただメンバー全員で100%を目指そう。それだけでいいのではないか」と言われました。常任理事会や理事会では、「100%例会をするのであれば、せっかくだから青年期の瞬間、全メンバーの皆さんとJCIで出会えたことを心から感謝し、100%例会の御礼とさせていただきます。またいつか達成したいのですね。」

副理事長 帽子 大輔

多くのこと学ぶことができたように思います。

そして三つ目は、人のつながりの大切さであります。先ほど述べたように、今回の例会の中に大きな行事があつたわけではありませんでした。では、なぜメンバーが100%例会に向けて協力することができたのでしょうか。理事長から発信された思いが、常任理事メンバー、理事メンバー、そして委員会・会議体メンバーに伝わっていく、さらにそれぞれの人とのつながりの中で声を掛け合う。このような連鎖がいくつもあって、「行かなくてならないな」という気持ちにつながつていったのだと思います。ITに象徴される便利さに支配されつゝある現代社会の中で、あらためて人のつながりの大切さを感じました。



# 第四十九回 愛媛マラソン支援



## （最高の おもてなしと お接待の心）

まつやま未来創造会議

議長 門屋 光彦

二月六日（日）、前回から一  
年時の時を経て、ついに第四十九  
回愛媛マラソンの当日を迎えた。

松山青年会議所まつやま未来創  
造会議のメンバーたち（JCI  
ブルージャンパー隊）は、松山  
市民の皆さん並びにランナーた  
ちに最高のおもてなし（いも炊  
き・写真撮影・応援）を行なうべ  
く、早朝六時に城山公園堀之内  
に集結したのであった。

まだ日も昇らず暗い中、二日

前より準備されたトラックが、  
城山公園に到着。すぐさまメン  
バーによつて、いも炊きブース  
・写真撮影ブースの設営が成さ  
れていく。集合してから一時間  
半ほどですべての設営を完了。

スタートの合図までの間、グル  
ープごとに分かれ、イメージト  
レーニングを行うこととした。  
自身も、ランナーである自覚  
が芽生え、次第に緊張感が高ま  
った。本町通りを越えて、ちょ

つていった。

天候不順だった昨年とは大き  
く違い、言い訳できない最高の  
コンディションで迎えた第四十  
九回愛媛マラソン。準備を整え  
たマラソンランナー五千七十人  
は、A～Eの五ブロックに分け  
られ、スタートの合図であるビ  
ストル音を、ただじっと待つて  
いた。そして、時計の針が九時  
三十分を指すのと同時に、野志  
克仁市長からスタートを告げる  
ピストルが鳴らされ、四二・一  
九五キロのドラマは盛大に幕を  
開けたのであった。

スタート早々、県庁前にて松  
山JCI応援隊の皆さんから大き  
な応援をいただいた私たちラン  
ナー。自分のペースを守りつつ、  
前へ前へと進んでいく。昨年と  
は違ひ足の状態も万全であった  
ため、モチベーションは最高だ  
った。焦った私は、最後の二〇〇  
メートルを無我夢中で走り、ラ

うど五キロ地点にあたる門屋組  
本社前までテンポよくたどり着  
くことができた。大きな声を掛け  
てくれる、沿道からの愛ある  
地域の応援隊の皆さん。その応  
援は、私の心の芯まで浸み渡つ  
た。一〇キロ地点に到達すると、  
いよいよ北条バイパスにある二  
つのトンネル越えをしなくては  
ならない。「絶対に完走するぞ  
！」と心に念じながら、さらに  
前へと足を進めた。

そんな悔しい思いで帰つてしま  
た私を待つていたのは、松山J  
Cの仲間たちの温かい出迎えと、  
お接待の心に満ち溢れたいも炊  
きであった。松山JJCメンバー  
たちは、ランナー一人ひとりに  
いも炊きを手渡すと同時に、「お  
疲れ様でした」と声を掛け、拍  
手で見送るという最高のおもて  
なしをくれたのである。

最後に、一生に残る思い  
ができた私は、あるだけの気力  
を振り絞り、棒のようになつた  
足を叩きながら、ゴールである  
城山公園を目指したのであつた。  
六時間というゴーリリミット  
を意識しながら、ついに城山公  
園横の西堀端までやつてきた。  
もうゴールまで目と鼻の先。最

後の気力を振り絞つて走つてい  
ると、沿道から「あと一分ぞく、  
はよ走れ！」と声が聞こえてき  
た。焦った私は、最後の二〇〇  
メートルを無我夢中で走り、ラ

ストスパートをかけてゴールを  
目指した。そして、感動のゴー  
ル！……と思いきや、無情にも  
ゴールアーチ上のデジタル時計  
には、六時間四十五秒と示され  
ていた。四十五秒……。残念な  
まま体感する結果に終わつてしま  
つたのであつた。

今年一年間また日々精進して行  
きた。本大会で完走されまし  
た三浦秀之副理事長、松並直人  
さん、田中利幸さん、ご完走お  
めでとうございます。応援して  
いただいた皆さん、そして最高  
のおもてなしと笑顔溢れるお接  
待をしていただいた松山青年会  
議所の皆さん、本当にありがとうございました。心からの感謝  
を申し上げます。



ことは多い。何ごとも「挑戦  
する気持ち」、「あきらめない  
気持ち」、「前へ進む」という気  
持ち」、そして応援してくれた  
地域の方々・家族への「感謝の  
気持ち」が更に大きくなつたこ  
とである。三度目の正直となる  
来年の第五十回愛媛マラソンで  
は、余裕の完走を目指すべく、  
今年一年間また日々精進して行  
きたい。本大会で完走されまし  
た三浦秀之副理事長、松並直人  
さん、田中利幸さん、ご完走お  
めでとうございます。応援して  
いただいた皆さん、そして最高  
のおもてなしと笑顔溢れるお接  
待をしていただいた松山青年会  
議所の皆さん、本当にありがとうございました。心からの感謝  
を申し上げます。

# 4月例会案内

## 4月例会 「新入会員目標55名達成するために」

会員拡大実行委員会 副実行委員長 谷本 敦志

### 会員拡大のため、ぜひご参加を！

近年の厳しい経済状勢の中、社団法人松山青年会議所の新入会員数増加は困難な状況にあります。しかし、理事長所信にもありますように、松山青年会議所を発展させていくには、会員拡大が重要であることを認識しなければなりません。

そこで4月例会では、新入会員目標55名の必達に向けたメンバー1人1人のレベルアップを図ります。会員増強をしないと今後の事業や運動ができなくなる現状を理解し、我々の事業・運動の意義や魅力をうまく説明できるようになっていただきます。1人でも多くの新入会員をご紹介していただこう、ご協力をお願いいたします。

例会行事は、以下の通り3部構成とします。

#### 第1部：講師スピーチ（30分）

講師による30分間の講演を行います。講師には社団法人糸魚川青年会議所の2010年度理事長・猪俣直登君をお呼びしております。

#### 第2部：ロールプレイング（30分）

委員会ごとに分かれてロープレを行います。常任理事メンバーには各委員会に分かれて新入会員候補の役をしていただきます。各委員長・議長をはじめ代表で3名程度の方に、パンフレットを用いて青年会議所の事業・運動・会費等についての説明をしていただきます。

#### 第3部：バズセッション／発表／総括（30分）

各委員会にロープレを行ったときの感想を発表していただき、最後に公益社団法人日本青年会議所副会頭・井川直樹君に総括してもらいます。

必ず新入会員拡大55名を達成するために、素晴らしい講師をお招きしております。同じ青年会議所のメンバーとして、会員拡大を成功された事例について、詳しくご紹介していただきます。新入会員拡大について、ロールプレイング・バズセッションを通じて全メンバーと意見交換し、会員拡大の重要性をさらに認識してもらうという、大変意義のある例会です。本年度の新入会員拡大はもちろんのこと、次年度以降の会員拡大のためにも、できるだけ多くのメンバーに参加していただきたく存じます。今後の青年会議所のためにも、よろしくお願ひいたします。



日 時／4月19日（火）  
18:30～

場 所／松山市総合コミュニティ  
センター



理事長座談会

## 全国行脚で 理事長座談会に参加

公益社団法人日本青年会議所  
涉外委員会 副委員長

森 洋平

京都会議にて、福井正興会頭より所信表明演説が全国に発信され、いよいよ二〇一一年度の日本JCIが本格的に動き始めました。そんな中、より早い段階で一度、地域のリーダーである各地JCI理事長様から現場の生の声を聞いてみたという福井会頭の想いから、一日二ブロックという強行日程で理事長座談会がスタートしました。

京都会議にて、福井正興会頭より所信表明演説が全国に発信され、いよいよ二〇一一年度の日本JCIが本格的に動き始めました。そんな中、より早い段階で一度、地域のリーダーである各地JCI理事長様から現場の生の声を聞いてみたという福井会頭の想いから、一日二ブロックという強行日程で理事長座談会がスタートしました。

これは、理事長座談会の議案書

にある背景の部分です。我々涉外委員会では、各地を回らせていた

だくに当たり、地区・ブロックとの調整をはじめ、移動・宿泊の手配までこの理事長座談会が円滑に行えるよう、しっかりとそれぞれメンバーが活動しています。

井川直樹副会頭におかれましては、理事長座談会を担当しますLOMサービス実践委員会の担当副会頭でもあり、担当地区の北海道地区・東海地区・九州地区的みなさま、出身地区の四国地区的な座談会に参加。その他の地区でも、公職にかからない日はできるだけ参加しています。

九州地区では、鹿児島ブロック

新燃岳の噴火を目の当たりにしました。「こうした時期にブロックを訪問するのはどうなのか?」と

岳が注目されているが、桜島はいつも噴火しているから大丈夫です」といった力強い声が聞けました。また、地元に暮らす人たちに



会長 大野 剛嗣



## ドライバーズクラブ

### 車種問わず、ご入会お待ちしています！

昨年は、カート大会やツーリングを企画していたのですが、私がレースに夢中になっていたため、お流れとなってしまいました。誠に申し訳ございません。今年は地元にいる機会が多いので、ぜひ活動を再開したいと思います。

ドライバーズクラブとは、スーパーカーやスポーツカーのオーナーの集まりのように感じるかもしれません。そんなことはありません。車種を問わず、車を通じて会員同士の交流や運転技術の向上を図るクラブです。車の設計に

出る国民性など、車文化を語りたいというメンバーも募集しています。

もちろん、家族連れでも参加できるイベントも企画するつもりです。今のところ、会費は参加者の実費負担のみですので、入会だけでも結構です。もしかしたら、ステキな車の助手席に乗れる機会が増えるかもしれません。特に去年、白いオープンカーを買ったア・ナ・タ!! ご入会をお願いいたします！

## 茶道同好会

### 癒やしに飢えた貴方に至福のひとときを

日々の仕事やJCI事業が忙しく、気持ちに余裕が持てなくなったり――。

そんな悩みを抱えている貴方、ここは一つ、「茶室」に身を置いてみませんか。いかに癒やされる空間であるかということに、気づいていただけることでしょう。

茶道同好会のお稽古場である「和松庵」は、本格的なお

茶室の造りで、平尾弘美先生の優しいご指導の下、炭火で沸かしたお湯でおいしいお抹茶をいただけます。お菓子も、いつも多めにご用意。楽しい先輩方とJCI事務局員の可愛いお2人に囲まれて、優雅な大人のひとときを楽しめます。決して難しくも堅苦しくもありません。ほんのちょっとでも興味を持ち、月2回なら行ってみようかなと思われたら、ぜひ天野までご一報ください。

会長 天野 真作



役員会及び総会の中止が宣言される

誘致実行委員会の塙出卓一委員長

この度の東北地方太平洋沖地震で犠牲となつた方々には心より哀悼の意を表し、また被害に遭われた方々には心よりお見舞い申し上げます。

三月十一日(金)、全国会員大会

役員会開会とともに激しい揺れが……

この度の東北地方太平洋沖地震で犠牲となつた方々には心より哀悼の意を表し、また被害に遭われた方々には心よりお見舞い申し上げます。

「議長、中断を!」と役員の一人が発し、メンバー全員で外へ避難。外へ避難したメンバーは、東京プリンスホテルの建物を見つめながら、皆一様に不安の表情を浮かべておりました。しばらくして、川越宏樹筆頭会員代表から、「今回の役員会、総会は開催を中止します」との宣言が……。

以上が今回の報告となります。

皆さんそれぞれ無事に松山に帰りましたが、目の前には非日



出席メンバー

現在、日本青年会議所では「災害ボランティア活動支援プロジェクト会議」と連係を図り、被災地支援準備を進めているそうです(三月十二日現在)。その他さまざまなものがありますが、できるだけ多くのご支援、ご協力を皆さまにお願いできたらと思います。

常的な光景が広がっていました。路上は建物から逃げ出てきた人で、あふれ返り、電車などの交通機関で捕まらず、普段は便利な東京という地にいるのに、移動手段を徒步に頼らざるを得ません(池田直前会長は浜松町から渋谷まで歩いたそうです)。携帯電話も不通で、公衆電話を使うためには長蛇の列に並ばなければならず、心身共に疲労困憊。そして、落ち着いてからテレビの映像を見て更なるショック。無事に帰つて来られたことが奇跡だと感じました。

（文：河野 行信）

## じゃがいもクラブ

じゃがいもクラブ会長 丸山 武

順位	氏名	OUT	IN	Gross	HDCP	NET
優勝	池田啓吾	42	41	83	15	68
準優勝	宮内謙彰	45	42	87	18	69
3	藤井祐一郎	39	41	80	10	70
4	上岡喜美夫	37	38	75	3	72
5	江崎英夫	39	43	82	9	73
6	丸山武	46	47	93	20	73
7	藤堂幸司	45	42	87	12	75
8	中村憲一	41	44	85	8	77
9	小糸三千男	43	43	86	9	77
10	武内英治	55	47	102	25	77
11	矢野大洋	46	42	88	10	78
12	吉末修	38	47	85	7	78
13	金子昌幸	51	57	108	30	78
14	武智光成	45	47	92	14	78
15	白石裕英	51	47	98	19	79
16	野中信辰	45	39	84	5	79
17	山田相悟	42	40	82	1	81
18	西村直樹	49	49	98	16	82
19	池田雄一	58	62	120	30	90
20	寺川洋史	68	54	122	30	92
21	黒田尚樹	60	58	118	25	93
22	寺田太郎	61	70	131	30	101
ドニベス回	コニアビス回	ンロ	ン上岡	中村	藤井	中村
次回	D	H	(15⇒12)	宮内	宮内	宮内

### 平岡昌次郎先輩追悼コンペ

2月16日(水) ●北条カントリークラブ

2月16日(水)、北条カントリークラブにて2月例会が開催されました。この日は、お亡くなりになりました平岡昌次郎先輩の追悼コンペとして、全員喪章を付けてのプレーとなりました。

平岡先輩は、現役時代からじゃがいも活動を活発に行い、シニアに入会してからも愛媛県じゃがいもクラブブロック会長として活躍されました。本年も、松山JCじゃがいもクラブ相談役として、いつも私たちを見守り助けていただいておりました。心よりご冥福お祈りいたします。

また、この度の東北地方太平洋沖地震にて、各地で相当な被害が発生しておりますが、じゃがいもクラブも何かできることがあればと考えております。ご協力のほど、よろしくお願いいたします。

被災された各地の皆様、心よりお見舞い申し上げます。

松山JCじゃがいもクラブ会長 丸山 武



 <p>地下1,000mより湧きだす天然温泉をたっぷり堪えたお風呂いろいろ。お好きな湯舟にゆったりと体を浸して、心ほどける入浴タイムをどうぞ。</p> <h2>媛彦温泉</h2> <p>〒790-0913 愛媛県松山市畠寺3丁目4番5号 TEL 089-960-1441 URL <a href="http://www.himehiko.co.jp">http://www.himehiko.co.jp</a></p>	 <h2>マルマストリク</h2> <p><b>リフォーム&amp;太陽光発電</b> <b>クネット(手すり)</b></p> <p>松山本社 松山市問屋町3番6号 TEL 089-922-2121(代表) 今治本社 宇和島・大洲・西条・四国中央・多度津／営業所 <a href="http://www.marumastrig.co.jp/">http://www.marumastrig.co.jp/</a></p>	 <h2>株式会社 ハート交通</h2> <p>真心の運転</p> <p>貸し切りバスのご用命は… ☎(089) 911-8810 〒791-8001 愛媛県松山市平田町311-1</p> <p>『白い旅人』のお供承ります。 全国どこへでも、プランに合わせてご相談に応じます。グループでの旅行や巡礼・冠婚葬祭や各種イベントにご満足いただけます</p>
 <h2>M·G·Mストーン株式会社</h2> <p>建築石材・露園・お墓・エクステリア・タイルのことなら TEL 0791-8031 愛媛県松山市北斎院町58-1 TEL (089) 974-5915(代) FAX (089) 974-5917 Mail : <a href="mailto:miura@mams.jp">miura@mams.jp</a> ホームページ <a href="http://www.mgms.jp">http://www.mgms.jp</a></p> 	<p>おかげさまで百周年、支えられて一世紀。</p> <p>総合建設業 明治43年創業</p> <p><b>留</b> 株式会社 門屋組</p> <p>代表取締役社長 てるひこ 門屋 光彦</p>	 <h2>オールドイングランド</h2> <h2>道後山の手ホテル</h2> <p>松山市道後鷲谷町1-1-3 TEL 089-998-2111 <a href="http://www.dogo-yamanote.com">www.dogo-yamanote.com</a></p> <p>シングル(1泊朝食付)9,600円／ツイン(1泊朝食付)9,600円 ※ツインルーム2名様ご利用時の1名様料金※休前日2,100円UP</p>
<p>HARUNA tsubaki hotaru</p> <h2>maru group</h2> <p>mominoki goshiki By the Way maru yasaka 松山市二番町2丁目3-3 motsunabe maru TEL 089-913-0806</p>	 <p>リバーサイドからお任せ!! 株式会社 ビケン</p> <p>0120-06-3138 〒790-0041 愛媛県松山市保免上1丁目17-2 TEL:089-947-3138 FAX:089-947-5098 URL:<a href="http://biken-ehime.co.jp">http://biken-ehime.co.jp</a></p>	<p>京染呉服 きもの処</p> <h2>嵯峨野屋</h2> <p>〒790-0054 松山市空港通り1丁目6-28 TEL 089-968-6555 0120-14-8835 <a href="http://home.netcruise.jp/hitosi/">http://home.netcruise.jp/hitosi/</a></p>
<p>文豪たちの愛したゴルフ場</p>  <h2>奥道後ゴルフクラブ</h2> <p>プレー料がお得になる 『メモリアル友の会』会員募集中!</p> <p>〒799-2424 愛媛県松山市八反地乙102 TEL 089-993-3311 FAX 089-993-0576 <a href="http://www.okudogo.co.jp/golf">http://www.okudogo.co.jp/golf</a></p>	 <p>想いをカタチに…</p> <h2>株式会社 松山建装社</h2> <p>(089) 941-5221(代) 松山市三番町7丁目1-7 URL <a href="http://www.kensosya.co.jp">http://www.kensosya.co.jp</a> E-mail <a href="mailto:info@kensosya.co.jp">info@kensosya.co.jp</a></p>	<p>~地域の文化を大切にする~</p> <h2>清酒 桜うづまき</h2> <p>桜うづまき酒造株式会社 松山市八反地甲71 ☎ 089-992-1011</p>
<h2>元気が1番!</h2> <p>地域に愛され、社会に貢献</p> <h2>APP/印刷</h2> <p>〒790-0932 松山市東石井一丁目10-30 TEL 089-956-2442 FAX 089-956-2180 E-mail: <a href="mailto:amanop@poppy.ocn.ne.jp">amanop@poppy.ocn.ne.jp</a></p>	<p>一石に託す家族の絆</p> <p>営業品目：墓地・墓石・石材一般</p> <h2>豊野中石材工業</h2> <p>松山市平井町甲2549番地2 TEL(089)975-3075 FAX(089)975-8392 <a href="http://www.ishigoro.co.jp">http://www.ishigoro.co.jp</a></p>	  <p>株式会社 モバイルコム</p> <p>〒790-0062 本社/松山市南江戸3丁目5-20 TEL(089)926-3030 FAX(089)926-3399 <a href="http://www.mobilecom.co.jp">http://www.mobilecom.co.jp</a></p>
<p>人にやさしく、環境にやさしく</p>  <h2>松山容器株式会社</h2> <p>廃棄物の総合処理</p> <p>〒791-8042 愛媛県松山市南吉田町2145番地1 TEL 089-971-5403 FAX 089-973-1517 <a href="http://www.matsuyama-youki.jp/">http://www.matsuyama-youki.jp/</a></p>	 <p>WORKS</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●企業VP制作</li> <li>●CM制作</li> <li>●イベント映像制作</li> <li>●各種デザイン</li> </ul> <p>有限会社 ミッシェル・グラムール 〒790-0003 愛媛県松山市三番町7-2-9 1F TEL: 089-907-2556 FAX: 089-907-2557</p>	<p>住宅/店舗 設計・施工・リフォーム</p>  <h2>株式会社 マツモト</h2> <p>〒791-8042 松山市南吉田町2189-1 TEL 089-972-6090 FAX 089-972-6091</p>
 <p>空調・給排水衛生設備・設計施工</p> <h2>北四国エアコン(株)</h2> <p>松山市星岡一丁目11番20号 TEL. 089(956) 2171</p> <p>関連子会社：(株)愛媛設備管理センター</p>	<p>不動産のことならお任せ下さい！</p> <p>～賃貸・売買・物件管理・土地活用～</p> <h2>Sanpuku</h2> <h2>三福社宅サービスカンパニー</h2> <p>〒790-0012 松山市湊町5丁目5-5 TEL/089-915-2232 FAX/089-913-0329 <a href="http://www.3puku.co.jp">URL:<a href="http://www.3puku.co.jp">http://www.3puku.co.jp</a></a></p>	<p>まちをきれいに。 ビルをきれいに。 人をきれいに。</p>  <p>総合ビル管理・廃棄物処理</p> <h2>株式会社 西村商事</h2> <p>〒790-0003 愛媛県松山市三番町1丁目11番地3 TEL (089) 946-4222 FAX (089) 946-4233 <a href="http://www.nisimura-syoji.co.jp">URL:<a href="http://www.nisimura-syoji.co.jp">http://www.nisimura-syoji.co.jp</a></a></p>

2011年3月12日

公益社団法人日本青年会議所  
「東北地方太平洋沖地震」日本JC対策本部

## 「東北地方太平洋沖地震」に関する 日本JC対策本部立ち上げの件

3月11日14:46ごろ発生いたしました「東北地方太平洋沖地震」に関して、甚大な被害状況が次々に明らかとなっております。犠牲となった方々には衷心より哀悼の意を表し、被害に遭われた方々には心からお見舞い申し上げます。そして、会員の皆様は、ご親族、ご友人、そして同志のメンバーの事を心から心配と懸念しておられるかと思います。

災害発生直後より東北地区並びに関東地区の災害ネットワークが暫時立ち上がっておりますが、本会として本日、3月12日12:00に福井会頭を対策本部長として、対策本部を立ち上げました。つきましては、下記の通り対策本部の連絡先をご連絡いたしますので、本件に関しましてご活用いただきますようよろしくお願ひいたします。

### 記

#### 【「東北地方太平洋沖地震」日本JC対策本部設置】 公益社団法人日本青年会議所 事務局内

- 住 所：〒102-0093 東京都千代田区平河町2-14-3
- TEL：03-3234-7181
- FAX：03-3265-2409
- 本会掲示板：<http://www.morimoto-group.co.jp/treebbs/O/index.html>
- 専用メールアドレス：[jjcsaigai@gmail.com](mailto:jjcsaigai@gmail.com)
- facebookにて、「日本青年会議所 災害復旧ネットワーク」の名前でアカウントを設置しました。必要に応じて、ご利用ください。

※今後の対応等の情報は本会HPなどで掲載していくので、そちらをご確認ください。  
※東北地区を含めた被災地への電話連絡ができるだけ控えていただき、上記掲示板をご活用いただきますようご協力をよろしくお願ひいたします。

## 東北地方太平洋沖地震災害支援に関するお知らせ

3月11日(金)14時46分ごろ発生いたしました「東北地区太平洋沖地震」に関しまして、甚大な被害状況が次々に明らかとなっております。犠牲となつた方々には衷心より哀悼の意を表し、被害に遭われた方々には心からお見舞い申し上げます。

現在、社団法人松山青年会議所では、公益社団法人日本青年会議所と連携を図り、被災地支援準備を進めております。今後、必要となる災害支援につきましては、松山JCホームページを公式情報として発信してまいります。あらためてご依頼させていただきたい支援物資・人的支援情報に関しても、順次ホームページに掲載する予定です。

何卒、皆さまのご支援、ご協力を賜りますよう、よろしくお願ひ申し上げます。

### 【東日本巨大地震義援金 口座】

3月14日(月)に、松山JC支援専用義援金口座を以下の通り開設いたしました。つきましては、松山JCメンバーをはじめ幅広い皆さまのご協力を、心よりお願ひ申し上げます。

(松山JCホームページにも掲載予定)

伊予銀行 松山駅前支店 普通 1975014  
松山青年会議所 東日本巨大地震義援金

平成23年東北地方太平洋沖地震災害支援についての問い合わせ先

松山JC対策本部（社団法人松山青年会議所 事務局内）

TEL 089-941-0194 FAX 089-943-0149

<http://www.matsuyama-jc.or.jp/> E-mail matsuyama@m-jc.net

### ※「松山春まつりお城まつり」中止のお知らせ

4月1日(金)～4日(月)に予定しておりました「松山春まつりお城まつり」は、4日の東雲能を除いて、すべて中止となりました。

	 東昇技建 <input type="text"/> で検索 <a href="http://toshog.jp/">http://toshog.jp/</a> <i>Trust and Peace of Mind</i> NPO住宅地盤品質協会正会員 <b>東昇技建株式会社</b> 〒791-1112 松山市南高井町1939-5 TEL:089-970-6814 FAX:089-970-6815 <ul style="list-style-type: none"> <li>● 地盤調査／スウェーデン式サウンディング試験・ボーリング調査</li> <li>● 地盤改良／柱状改良・表層改良・鋼管杭による改良</li> <li>● 地盤保証／GIR[THE LAND]</li> </ul>
 <b>トヨタL&amp;F西四国株式会社</b> <a href="http://www.lf-w-shikoku.jp">http://www.lf-w-shikoku.jp</a> 本社 〒791-8057 松山市大可賀3丁目150-20 TEL : 089-967-6555 FAX : 089-967-6444	 <a href="http://www.e-package.co.jp">http://www.e-package.co.jp</a> <b>愛媛パッケージ株式会社</b> 〒790-0045 愛媛県松山市余戸中6丁目6-5 TEL (089)973-2021 FAX (089)971-6211